第1回 栗東市障がい福祉計画等策定委員会 要点録

(2023年7月20日作成)

1	会議の名称	第1回 栗東市障がい福祉計画等策定委員会		
2	会議の開催日時	2023年7月7日(火) 13時30分～15時30分		
3	会議の開催場所	栗東市役所 4回 第3、4委員会室	公開の可否	○可・一部不可・不可
4	事務局(担当課)	障がい福祉課	傍聴者数	0名
5	非公開の理由 (非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)			
6	協議事項	(1) 障がい者基本計画と障がい福祉計画の位置づけについて (2) 計画策定のスケジュールについて (3) アンケート調査について (4) その他		
7	審議等の内容	別紙のとおり		

第1回 栗東市障がい福祉計画等策定委員会 要点録

(2023年7月7日(金)開催)

開会

事務局

定刻になりましたので、第1回栗東市障がい福祉計画等策定委員会を開催します。開催に当たりまして、市民憲章を唱和します。

(市民憲章唱和)

事務局

市長よりご挨拶をお願いします。

市長

こんにちは。

平日の集まりにくい時間にお集まりいただき、お礼を申し上げます。また、地域で様々なお立場からご助力いただいておりますことに、重ねてお礼申し上げます。

障がいのある人や難病患者が意欲や希望を持ち、その人らしく安心して暮らせるまちづくりが求められています。本市でも誰もが住みやすいまちの実現に向け、地域生活支援や就労支援の充実に向けて計画を策定したいと考えております。

本計画策定に関し、様々な観点からご協議頂き、忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

事務局

ありがとうございます。

代表して小西委員に市長より委嘱状を交付いたします。

(委嘱状交付)

事務局

本日が第1回目の策定委員会ですので、委員の皆様にご自己紹介をお願いしたいと思います。

(委員・事務局の自己紹介)

事務局

策定委員会の委員長を選出について、いかがでしょうか。

(事務局一任の声)

事務局

発達支援のスーパーバイザーとしてご活躍いただいております小西様に委員長を、平田様に副委員長をお願いしたいと思います。

(異議なしの声)

委員長

委員長を拝命した小西です。よろしくお願いいたします。

地域共生社会の実現に向け、すべての市民が支え合い、多様な価値をお持ちの方が慣れ親しんだ地域で暮らせるよう、国・県・市が取り組みを進めてまいりました。

多様な個性を尊重することが改めて問われています。共生社会の実現に向け、必要な支援が生涯にわたって届くよう、充実した計画を策定したいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

事務局

市長は公務の都合で退席させていただきます。

委員長、副委員長におかれましては、席の移動をお願いいたします。

議事に移る前に本日の資料を確認します。

(配布資料の確認)

事務局

それでは、委員長に議事進行をお願いします。

委員長

協議に移る前に、協議会の公開について事務局に確認します。

事務局

本市では「栗東市附属機関等の会議の公開に関する要領」において会議は基本的に公開となっております。内容によって非公開に該当する事項がある場合は、協議により公開・非公開の決定をいただきます。会議を非公開とするのは主として個人情報や財産の保護、事業の意思形成過程にあるため公開にすることで支障が生じる場合などです。

この策定委員会においてはそのような理由に該当する事項がありませんので基本的に公開するものと考えられます。また議事録においても同様です。ただし、委員名は記載しないこととします。

つきましては、この会議を公開とすることについてお決めいただきたいと思っております。

委員長

委員の皆様、いかがでしょうか。

(公開に異議なしの声)

委員長

ありがとうございます。

それでは、本協議会を公開いたします。

本日の傍聴希望者はございますか。

事務局

傍聴希望者はございません。

(1) 障がい者基本計画と障がい福祉計画の位置づけについて

委員長

協議事項の(1)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に沿って説明)

委員長

事務局より、計画の位置づけについて説明をいただきました。

ご質問のある方は挙手をお願いします。

委員

この3年間はコロナの影響で右往左往してきました。今後感染症に対する備えとして計画すべきことがあるのでしょうか。

事務局

計画の中で具体的な施策を明らかにすることは考えていませんが、感染症の影響がどのように出ているのかということについて、アンケート調査等で伺っていきたくと考えています。そのうえで、取り組みを検討するかもしれませんが、障害福祉サービスの事業量に直接影響するとは考えていません。

事業所を対象としたヒアリングの実施を検討していますので、感染症に対する課題やニーズの把握に努めたいと思います。

委員長

コロナの影響をリサーチされるとのことですので、よろしくお願いいたします。

委員

重度障害者への支援等が国のポイントに挙がっていて嬉しく思います。

私は重度障がいの子とも暮らしていますが、一人暮らしをしたい子どもの意思を尊重していましたが、途中でヘルパーが代わったりするなどして家族が支援するしかなくなり、本人が望む一人暮らしではなくなりました。何をしていたのだろうと振り返ることもあります。

子どもが一人暮らしをしたいけれどもそれができないという状態です。大きなグループホームやシェアハウスで生活できるよう見守る人が必要です。親も高齢になり、子どもが大きくなって、一人では介助ができません。今の生活を続けることも難しく、本人が希望する一人暮らしを支えるグループホームがあればと思います。

地域共生社会について、地域共生型のサービスを利用していますが、費用負担が大きいです。預けやすくなるような助成や補助を検討いただければと思います。

事務局

現段階でいいお返事ができないところもあります。重度障がい者向けのサービスが充実してこな

いという課題が全国的にあり、国も指針にニーズの把握を挙げていると思います。重度障がい者向けのニーズを把握することは本市でも課題であり、視点として深めながら進めていきたいと思いません。

サービスの基盤が整っていないのが現状であり、次期計画ではサービスの見込みを細かく取り上げ、対応していきたいと考えています。

委員長

アンケートと合わせて、実際のニーズの把握、方策の整備に取り組んでもらいたいです。

委員

数値目標を検討されると思います。実績の数値は今後お示しいただけるということによろしいでしょうか。

事務局

計画期間の実績を集めているところですので、次回以降の策定委員会で示したいと思いません。

委員

計画に対する予算はあるのでしょうか。

事務局

計画策定の予算は確保しています。

委員

策定した計画を実施していく予算の数字はあるのでしょうか。

事務局

計画推進そのものの予算はありません。

サービス提供や支援の状況等を踏まえ、必要な予算を都度確保してきており、今後も継続して実施したいと思いません。

委員

前はどのようなことを計画されて、実施されたのでしょうか。

計画値に対する実績値の評価や議論等を今後していくということでしょうか。

事務局

令和2年度に基本計画と同時に策定をしました。

アンケート等は前回調査との比較はさせていただけるかと思いません。

計画値と実績値をお示しし、協議する機会を設けたいと思いません。

(2) 計画策定のスケジュールについて

委員長

協議事項の(2)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に沿って説明)

委員長

策定のスケジュールについて、質問等はいかがでしょうか。

委員

アンケートをもとに計画を策定するのでしょうか。

事務局

アンケートも参考にしますが、これまでのサービス利用の実績の伸び率をみさせていただくことが中心になるかと思えます。

また、目標値については国が算出方法を示しているものもございますので、そちらも参考にさせていただければと思えます。

委員長

事務局案で進めていくということによろしいでしょうか。

(異議なしの声)

(3) アンケート調査について

委員長

協議事項の(3)について、説明をお願いします。

事務局及び委員

(資料に沿って事業の進捗状況を報告)

委員

アンケートの対象は栗東市在住の人だけでしょうか。

他市町在住で、栗東市のグループホームを利用している方は対象外でしょうか。

事務局

本市に住民票のある方のみを対象にしたいと考えています。

本市のグループホームを利用されている本市以外に住民票のある方は、住民票が置かれている自治体の管轄になるという認識です。

委員長

事務局が説明の際に挙げられていた、区分やサービスの利用に関してご意見のある方はいらっしゃいませんか。

委員

手話通訳者の利用が少ないとのことでしたが、利用の際に金額が発生し、それがネックとなっています。

市役所の方が来られる際は手話通訳の費用が発生しないケースもあり、費用が発生する条件がわかりづらく、利用しづらいと感じています。

事務局

手話通訳の利用者は、同じ人が利用しているという状況です。

個人の利用では費用は発生しませんが、団体の利用では費用が発生し、使いづらいのかなと思います。

要約筆記については、他市よりも利用が低いという印象があります。要因の1つとして周知不足があるのかなと思います。

委員

要約筆記は機械を置く必要もあり、大掛かりで頼みづらい印象があります。

委員長

利用の仕方がわからないといった課題を把握する設問を設ける予定はあるのでしょうか。

事務局

問 26 に要約筆記等を追加し、サービスのニーズを把握したいと考えています。

委員

最近ではスマートフォンの利用が増加しています。スマートフォンの利用状況や利用金額に関心があり、設問として追加してみてもどうかと思います。

事務局

事業所への聞き取り等で対応できればと思います。

委員

アンケートの前回の回収率が54%でした。これは高いのでしょうか。

事務局

高いという認識です。

委員

Webでの調査はしないのですか。

事務局

Webで調査しているケースもありますが、今回の調査ではWebでの予定はありません。

委員

サービスの啓発等はどうされているのですか。

事務局

手帳取得時にご案内していますが、市全体に広く周知できているというわけではありません。

委員

手話通訳は派遣なのでしょう。Zoom等を活用することで、コストを抑えられるのではないかと思います。

事務局

コロナの影響もあり遠隔で実施できる手話通訳が必要だと認識し、県に委託していますが、本市での利用がないという状況です。

委員長

今後アプリを利用して支援できるのではないかとということで、ニーズを把握するのも手ではないかと思えます。

本日いただいたご意見をもとに、事務局と私で修正・調整できればと思うのですが、一任ということよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

その他

委員長

それでは進行を事務局にお返しします。

事務局

活発なご議論をいただき、ありがとうございます。

本日いただいたご意見をもとに、アンケートの内容を詰め、最終案を作成したいと思います。

その他としまして、次回の策定委員会の日程をお示ししたいと思います。

副委員長

ご協議頂きありがとうございます。

今後3回ご意見をいただく機会がございますので、活発にご意見をいただき、有効な計画を策定できればと思います。

ありがとうございました。

委員長

ありがとうございました。これにて、本日の策定委員会を終了します。

<閉会>